



情報に振り回されないように注意！ 不要なものには手をださない！

健康食品の商品広告には、健康の保持増進効果が必ずしも実証されていないにもかかわらず、効果をイメージさせる表示や大げさな表現が見られます。「〇〇が治る、疲労回復、若返り」などの表現は医薬品の承認を受けないと表示できません。表示をよく見て、どうしても必要なものだけを購入しましょう！

14 Q & A

Q1 栄養補給は、在宅高齢者のフレイル予防に有効ですか？

A1 栄養、特に低栄養がフレイルに強くかかわっています。栄養改善によって予防ができます。

Q2 栄養について相談できる場所はありますか？

A2 在宅ケアを行う事業所の多職種のチームで検討いただき、必要な場合は栄養相談窓口にご連絡ください。

15 栄養相談窓口

一般栄養相談窓口	問合せ部署名	電話番号
青梅市	健康福祉部健康課	0428-22-1111 (代)
福生市	福祉保健部健康課	042-551-1511 (代)
羽村市	福祉健康部健康課	042-555-1111 (代)
あきる野市	健康福祉部健康課	042-558-1111 (代)
瑞穂町	福祉部健康課	042-557-5072
日の出町	いきいき健康課	042-597-0511 (内線505)
檜原村	福祉けんこう課	042-598-3121
奥多摩町	福祉保健課	0428-83-2777

※相談日が決まっております。あらかじめ日時をご確認ください。

給食施設等の相談窓口	問合せ部署名	電話番号
東京都西多摩保健所	生活環境安全課	0428-22-6141 (代)